

ゴルファーの転倒事故によるゴルフリタイヤを未然に防ぐ  
「転倒リスク計測会&ゴルフフィットネス体験」の開催について



有限会社ゴルフハウス湘南（本社：横浜市金沢区、代表取締役社長：小森 剛）は、横浜国立大学発のベンチャー、UNTRACKED株式会社（所在地：横浜市保土ヶ谷区、代表取締役 COO 神谷 昭勝）の協力で、「転倒リスク計測会&ゴルフフィットネス体験」を開催いたします。

会場は、株式会社ラストウェルネスが運営する、フィットネス&スパ レアレア・オーラスパ東戸塚店（所在地：横浜市戸塚区、代表取締役社長：脇谷 正二）です。

「転倒リスク計測会」では、UNTRACKED社が開発した立位機能評価システム「StA<sup>2</sup>BLE」（ステイブル）を用いて、人の転倒リスク（転びやすさ）を計測。「立位年齢<sup>®</sup>」として数値化するものです。立位年齢<sup>®</sup>が実年齢よりも高い（転びやすい）と評価された人には、身体バランスを向上させるエクササイズ「ゴルフフィットネス」を体験していただきます。

■企画の背景

2020年後半から、コロナ禍においてゴルフがブームになり、「コロナ特需」といわれる状況になりましたが、それも今や終焉を迎えつつあります。2001年に1,340万人だったゴルフ人口は、2019年には580万人と半減。今後も減り続けることが予想されます。

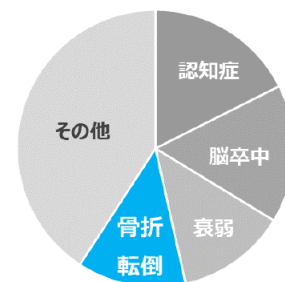
1960年代以降のゴルフブームをけん引した「団塊の世代」約800万人全員が、75歳以上の後期高齢者となるのが2025年。そして、80歳を越えるのが2030年です。この期間にゴルフ人口が100万人単位で減少するといわれていて、これを「2025・2030年問題」と呼んでいます。

この深刻なゴルフ人口の減少に歯止めをかけるには、高齢ゴルファーのゴルフ寿命の延伸は不可欠です。ゴルファーをケガや故障から守り、長く元気にゴルフが楽しめるようにする具体的な取り組みが求められます。

一方、高齢者のゴルフリタイヤのきっかけの一つが「転倒事故」です。高齢者は、転倒事故がきっかけで寝たきりになり、QOL（クオリティ・オブ・ライフ）の低下を招くリスクが高いです。要介護になった原因の第4位が、転倒による骨折であるといわれています。（図1）

ゴルフをするしないにかかわらず、転倒事故の防止は、高齢者の健康寿命の延伸に寄与する、重要な取り組みと考えます。

▶ 要介護状態になった原因 第4位



出典 2019年 国民生活基礎調査

(図1)

**PRESS RELEASE**

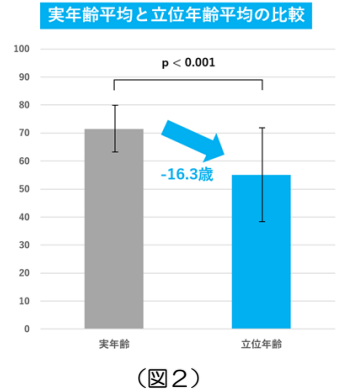
**■企画のねらい**

転倒リスク（立位年齢<sup>®</sup>）を知ることで、立位機能改善のための行動を喚起することがねらいの一つです。そのことで転倒事故を減らし、高齢者の健康寿命延伸に寄与します。

また、横浜市のスポーツセンター利用者は、同世代平均と比較して立位年齢が約16歳若いということが明らかになっています。（図2）

このことから、起伏のあるゴルフコースを沢山歩くゴルファーも、ゴルフをしない人と比較して立位年齢が若いという仮説が立てられます。

今回の計測会をきっかけに計測データを蓄積し、「ゴルフをする人はゴルフをしない人と比べて立位年齢が若い」ということが統計的に立証できれば、ゴルフ産業にとってプラスになります。今回の計測会を、エビデンス構築の第一歩にしたいと考えています。



(図2)

**■立位機能評価システム「StA<sup>2</sup>BLE」(ステイブル)**

壁や手すりなどに軽く指先を触れているだけで姿勢が安定する「ライトタッチ効果」を利用し、転倒リスク（転びやすさ）を、わずか1分で計測、数値化する、世界初の「立位機能評価システム」です。指先に装着したデバイスから軽く振動を与えることで、このライトタッチ効果を仮想的に再現。この振動を与えたり停止したりすることで“ふらつき”を誘発させ、転倒リスクを測定します。転倒リスクは「立位年齢<sup>®</sup>」で表され、身体機能を数値化した「バランス年齢」と、感覚能力を数値化した「感覚点数」から割り出されます。※図3は計測イメージです



(図3)

**【企画の概要】**

◎日時：2023年5月3日（祝・水）12:00~16:00

◎会場：レアレア・オーラスパ東戸塚店  
Tel.045-829-0808

◎参加費：無料（レアレア非会員でも参加可）

◎主催：  
レアレアゴルフスクール（運営：ゴルフハウス湘南）

◎協力：  
UNTRACKED株式会社 Tel.045-339-4256

◎担当：  
神谷 昭勝（UNTRACKED代表）  
小森 剛（ゴルフハウス湘南代表）  
和田 周之（ゴルフインストラクター）

◎URL：  
[https://ghs-school.com/event\\_20230503/](https://ghs-school.com/event_20230503/)

転倒事故を未然に防ぎ、健康寿命を延ばそう！

## あなたの立位年齢<sup>®</sup>

転びやすさ

# 何歳ですか？

転倒リスク計測会 & ゴルフフィットネス体験会

バランス年齢 + 感覚能力 = 立位年齢<sup>®</sup>

世界初！転倒リスクをわずか1分で計測します  
自身の転倒リスクを知って、転倒事故を未然に防ぎましょう

この測定会はこんな内容です

- 計測時間は一人あたりわずか1分、解説を含めて約5分で終了します
- 計測結果は印刷して一人ひとりにお渡しします
- 指先が何かに触れているだけで安定する「ライトタッチ現象」を体感
- 転倒リスクを軽減させる「ゴルフフィットネス」を体験

こんな方は是非参加ください

- 自分は転びやすい、不安定、ふらつくことが多い、と感じる方
- 転倒事故を未然に防ぎ、いつまでも元気でいたい方
- 世界初の最新計測システムを体感してみたい方
- いくつかの健康を維持し、末永くゴルフを楽しみたい方

**日程** 2023年 5月 3日(祝) 12:00~16:00

**会場** フィットネス&スパ  
レアレア・オーラスパ東戸塚店  
3階ジムカウンター付近

**参加費** 無料

**協力企業** UNTRACKED(株)

横浜国立大学美ベンチャー、人間支援システムを身近な装置として届けることを目指す。脳科学を基とする、ヘルスキューブの増強・改善・健康意識向上向けサービスの提供。研究開発の業務委託および各種コンサルタティングを主な事業として展開。 UNTRACKED

お問い合わせ LEALEA レアレア東戸塚店 ☎045-829-0808

【主催】レアレアゴルフスクール（ゴルフハウス湘南）/担当:和田・小森

## PRESS RELEASE

### 【UNTRACKEDの概要】

商 号：UNTRACKED株式会社

代 表 者：代表取締役COO 神谷 昭勝

設 立：2019年4月

所 在 地：〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-7 横浜国立大学総合研究棟 E206-1A

事業概要：・ヘルスケア、介護、福祉、教育、医療業種向けサービス提供およびコンサルティング  
・研究開発の業務委託およびコンサルティング 他

U R L：<https://www.untracked.co.jp/>

### 【ラストウェルネスの概要】

商 号：株式会社ラストウェルネス

代 表 者：代表取締役社長 脇谷 正二

設 立：2004年10月

所 在 地：〒244-0805 横浜市戸塚区川上町 90-6 東戸塚ウエストビル 9階

事業概要：フィットネスクラブ、ジム、溶岩ホットヨガスタジオ、キッズスクール等の経営・運営

U R L：(会社案内) <https://lastwellness.jp/>

(クラブ案内) <https://www.lealea.jp/>

### 【ゴルフハウス湘南の概要】

商 号：有限会社ゴルフハウス湘南

代 表 者：代表取締役社長 小森 剛

設 立：1989年7月

所 在 地：〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-17-16 (株)シシクラ内

事業概要：ゴルフスクール経営・運営、ゴルフ指導者の教育と育成、健康経営サポート事業

U R L：(会社案内) <https://www.golf-house.biz/>

(ゴルフスクール案内) <https://ghs-school.com/>

### 【本企画に関するお問い合わせ先】

レアレアゴルフスクール（レアレア東戸塚店内）／担当：和田

TEL：045-829-0808 / E-mail：k\_wada@golf-house.jp

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

有限会社ゴルフハウス湘南／担当：小森

TEL：045-845-2000 / E-mail：t\_komori@golf-house.jp